

業 種

小樽では水産加工業、金属加工業、繊維工業が戦後の基幹産業でしたが、人口減少と同時に縮小傾向にあり、平成に入ってから観光業が基幹産業になっています。ちなみにここ数年の統計では、小樽の総生産額約3,600億円の3分の1に当たる約1,200億円が観光産業が稼いでいます。したがってここでは追い風の観光業について記します。

観光業の中でこれまでの成功事例は、寿司をはじめとした飲食業に加え、硝子やオルゴールなどの物販業があげられます。飲食業では独自の寿司や独自のラーメンなど、既存料理のアレンジ(または創作料理)が有望です。特に観光客は「豊かな異空間での時間消費」のニーズを強く持つことから、古民家を改築したカフェや

レストランも有望です。

また物販業やサービス業では硝子、オルゴールをはじめ、様々な店舗展開がありますが、起業率が高いと同時に淘汰率もまた高いといえます。もちろん、とってつけたような俄商法では時間の問題といってもいいでしょう。「何故今小樽でこれを」といった根と展望なくして維持・発展は見込めません。

一方で「民泊」など新たなタイプの宿泊業、「交流」などをテーマとしたサービス業も希薄ですので、その分有望といえるでしょう。たとえば小樽に宿泊する観光客は、夕食後楽しむ拠点がありませんので、「夜間の交流や飲食」をテーマとしたビジネスモデルはアイデア次第では有望です。

施 設

小樽では現在約1,000棟もの歴史的建造物(古民家・石蔵・倉庫・事務所など)があり、このうち約200棟が観光施設として新たに再利用されています。これら歴史的建造物再利用の景観が小樽観光の目玉になっているほどです。とくに外国人観光客の多くが建物に魅力を感じて入館して売り物を知るといったインセンティブの順になっています。

NPO法人小樽民家再生プロジェクトの

ホームページには購入・賃貸可能な物件が掲載されていますが、そのほかにも多くの可能性が眠っています。市内の不動産屋さんに託す方法もありますが、古い建物は不動産価値がなく取り上げられるケースは多くはありません。ご自身で相応しい物件を見つけるための長期滞在をお勧めします。土地勘をつかみ施設希望物件探しから始めることが成功への道といえます。当法人でも逐次ご相談を承っております。



大正硝子館 本館



染色アトリエ Kazu



おたる瑠璃工房

お試し移住

長期滞在宿泊施設案内

小樽ちょっと暮らし(宿泊体験施設)

施設名	住所	問合せ先
エムズフラッツ	長期滞在型マンション	(株)三ツ江商事
	花園2丁目8番17号	0134-22-6239
シニアライフマンション春香	長期滞在型マンション	(株)太郎
	桂岡町4番3号	0134-54-1005
おたるないバックパッカーズホテルス杜の樹	ロングステイ小樽体験	おたるないバックパッカーズホテルス杜の樹
	相生町4番15号	0134-23-2175
ウインケルビレッジ(貸別荘&キャンプ場)	ロングステイ	(株)ウインケル
	朝里川温泉2丁目686	0134-52-1185
小樽朝里クラッセホテル	ロングステイ	小樽朝里クラッセホテル
	朝里川温泉2丁目676	0134-52-3800
ホテルヴィブラントオタル	ロングステイ	ホテルヴィブラントオタル
	色内1丁目3番1号	0134-31-3939
ドリーイン PREMIUM 小樽	ロングステイ	ドリーイン PREMIUM 小樽
	稲穂3丁目9番1号	0134-21-5489
グランドパーク小樽	ロングステイ	グランドパーク小樽
	築港11番3号	0134-21-3111

小樽の民泊リスト

施設名	住所	問合せ先
北ホテル 小樽迎賓館	塩谷1丁目27番12号	0134-28-2333
旅人の家 舎とまや	未広町19番10号	0134-31-1454
小樽ゲストハウス ハーベスト	長橋1丁目2番3号	0134-27-9736
小樽駅前ゲストハウス Ito	稲穂2丁目3番13号 かもめビル3F	0134-61-1569

